

佳作 私の目の中の日本



王 梓薇
WANG ZIWEI
国籍 中国
職種 電子機器組立て
実習実施者 パナソニックライフソリューションズ紀南電工株式会社
監理団体 ELC 事業協同組合

多くの人が私と同じように、小学校の教科書で初めて日本という国に触れたと信じています。

日本が私をひきつけるところは食文化にあります。日本料理は味にこだわらないですが、形を大切にしていますので、日本料理は目で食べます。日本料理は味はともかく、見るだけで満足できます。中国のことわざに秀色可食という言葉があります。女性を形容しています。ここでは日本の食事もいいです。日本の食べ物の中で、生鮮の魚介類が大部分を占めています。これは日本の海岸線の長さや大きな関係があるはずで、地理環境によって作られた日本の食は世界でもまれな文化です。日本の食事は基本的にあっさりしていて新鮮です。これは養生人に似合います。でも、一番美味しい日本料理はやはり一番好きなものです。

多くの文化は中国から日本に伝えられましたが、ここ数年の発展を通じて、中国よりもっと多彩になりました。茶道を例にして、茶道はお茶を入れたり、お茶を飲んだりすることを手段として、感情を連絡したり、芸術性に富んだり、儀礼的な独特な活動をしています。今、

茶道文化は日本文化の結晶となりました。日本文化の代表として、日本人の生活の規範として、日本人の心の支えとなりました。茶道の内容は豊富で、東洋文化のあらゆる内容を一つの小さな茶室に集約しています。思想の面では、神仙思想、道教、陰陽道、儒教、神道などが含まれています。形式の面では建築、書画、彫刻、礼儀、生け花、漆器、陶器、竹器、調理、裁縫などが含まれています。茶道は応用化された哲学、芸術化された生活とされています。したがって、茶道を通して日本の食文化の深い内包を見ることができます。

日本には桜の国という別名があります。富士山を旅行の目的地として長くなりました。その雪、その桜、その違った人文、多くの人が憧れていると思います。日本には昔から桜祭りがあります。桜が満開の季節は至るところで花見をしながらパーティーをする姿が見られます。桜が満開の四月も入学就職の季節です。人生の大きな転換点です。だから、桜は明るい未来と希望に満ちた姿を表しています。桜の魅力と影響力は日本人の社会生活の各分野に浸透しています。桜の文化は日本で大きく宣伝し発展しています。

日本の文化は多彩で、私の目に映る日本は多彩な国です。日本人の礼儀文化、そして日常生活に現れた礼儀正しさと謙虚さは、多くの人を惹きつけるところです。総じて言えば、日本という国、この国の文化、そしてこの国の人は、私たちのさらなる理解と交流に値します。